

港湾事業特別会計

留萌市地域振興部経済港湾課港湾振興係
TEL 0164-42-1840

総括

留萌港は、旭川市を中心とした上川・留萌・空知地域の産業・生活を支える物流拠点として重要港湾に指定されています。留萌港では、一度に大量の貨物を輸送することができる大量低コスト輸送に対応するため整備を進めてきた三泊地区-12m岸壁は、3万トン級の大型船舶の入港が可能となっております。

留萌港における主な取扱輸入貨物は、石炭、アスファルトなどで、令和4年の取扱輸入貨物量は189,456tとなり、令和3年(232,299t)と比較して42,843t(18.4%)の減少となりました。その主な要因は、ロシア・ウクライナ情勢の影響によります。また、取扱輸出貨物は令和4年は取扱がなくなり、令和3年から2,773t(△100%)の減少となりました。

令和4年度の港湾事業特別会計の決算状況は、歳入歳出ともに141,003,434円となりましたが、実質的には一般会計からの補てんで収支均衡を図っております。

収入

■前年との比較

①港湾使用料

港湾施設用地使用料の減少に伴う減

②繰入金

収支不足のため一般会計より補てんしているもので、前年度より支出が減少したことによる減

③市債

市債は、資本費平準化債となっています。

(単位:千円、%)

予算科目	令和4年度			令和3年度		令和3年度決算との比較	
	予算額	決算額 A	構成比	決算額 B	構成比	C (A-B)	C/B
①港湾使用料	58,377	59,373	42.1	67,013	46.0	△ 7,640	△ 11.4
②繰入金	71,649	67,086	47.6	60,500	41.6	6,586	10.9
③市債	14,400	14,400	10.2	18,000	12.4	△ 3,600	△ 20.0
④諸収入	0	145	0.1	0	0.0	145	皆増
合計	144,426	141,004	100.0	145,513	100.0	△ 4,509	△ 3.1

支出

■前年との比較

①港湾施設費

工事請負費の増加に伴う増

②公債費

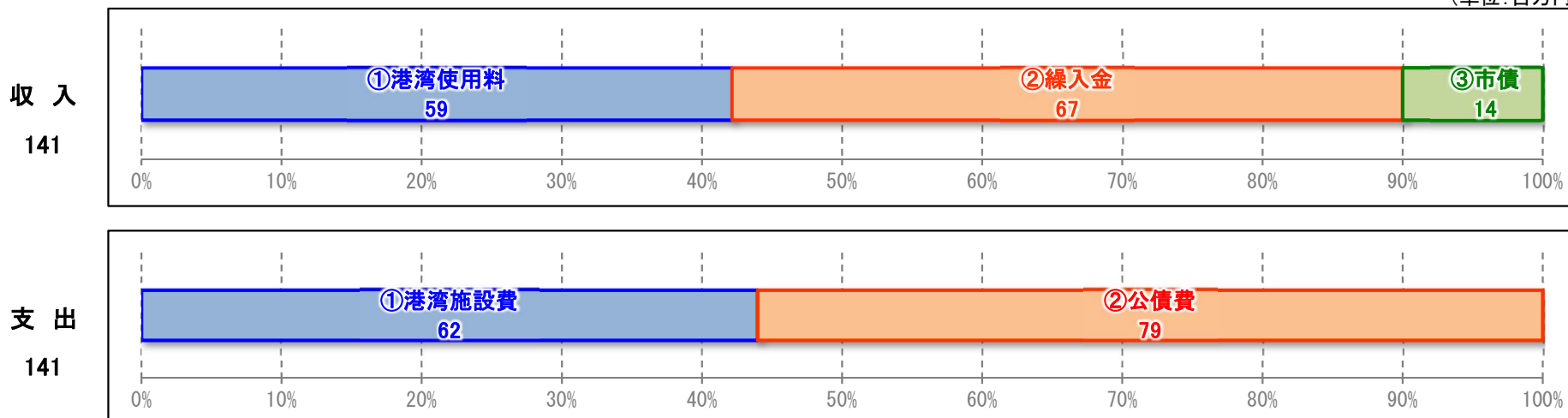
市債の償還完了による元金の減少による減

(単位:千円、%)

予算科目	令和4年度			令和3年度		令和3年度決算との比較	
	予算額	決算額A	構成比	決算額B	構成比	C(A-B)	C/B
①港湾施設費	62,948	61,792	43.8	58,958	40.5	2,834	4.8
②公債費	79,263	79,212	56.2	86,555	59.5	△ 7,343	△ 8.5
③予備費	2,215	0	0.0	0	0.0	0	—
合計	144,426	141,004	100.0	145,513	100.0	△ 4,509	△ 3.1

収支の状況（令和4年度決算）

（単位：百万円）



令和5年度執行状況（9月30日現在）

収入

■収入の状況

- ①港湾使用料 港湾施設（土地）の使用料、船舶給水使用料、引船使用料などで、収入率は約58%となっています。
- ②繰入金 市から港湾事業への繰出し（負担）で、年度末の収入となります。
- ③市債 資本費の平準化のために発行しており、年度末の収入となります。

（単位：千円、%）

予算科目	令和5年度収入状況		
	予算額	収入済額	収入率
①港湾使用料	55,973	32,189	57.5
②繰入金	72,529	0	0.0
③市債	9,900	0	0.0
合計	138,402	32,189	23.3

支出

■支出の状況

- ①港湾施設費 人件費や委託料、燃料費、光熱水費の支払いなどに執行されています。
- ②公債費 市債（借金）の返済は、9月及び3月払いのため予定通りの執行となっています。

（単位：千円、%）

予算科目	令和5年度支出状況		
	予算額	支出済額	執行率
①港湾施設費	73,163	20,024	27.4
②公債費	62,707	9,467	15.1
③予備費	2,532	0	0.0
合計	138,402	29,491	21.3